



発行 社会福祉法人
いちょうの里後援会
発行責任者 早瀬 榮
千葉県勝浦市大森上植野
入会地 13-2
Tel. 0470-76-4321

社会福祉法人いちょうの里は、平成元年に法人認可を得て、平成二年六月入所施設創業開始し、措置制度のもとで行政から委託され運営してきました。



勝浦市婦人会踊り

社会福祉法人いちょうの里は、平成元年に法人認可を得て、平成二年六月入所施設創業開始し、措置制度のもとで行政から委託され運営してきました。

このように新たな、厳しい法人経

会員みなさまの温かいご支援に感謝
今後よろしくお願い申し上げます



後援会会長 早瀬 榮

昨年度は、社会福祉法人いちょうの里の福祉事業に応援頂いた会員さまは一昨年度よりも更に多くの方のご賛同を得ましたことは、後援会はもとより法人、施設職員にとって大きな励みと勇気となり今後の課題取り組みへの力と自信になります。改めて会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成十八年度に新たな法制度である障害者自立支援法に基づく経営に移行し経営環境の厳しさは継続して増大しております。

平成二十七年からは、更に社会福祉制度改革が実施され、経営統治改革がはじまり、来年度からはその基本となる経営体制が変更され経営執行体制が新たになる予定です。

これからの法人は少子高齢化社会の進行する中で、各地方行政の抱える地域福祉課題への社会福祉法人としての地域貢献責務を担いつつ、ご利用者の高齢問題とともに、地域社会での生活有り様とご利用者の安心・安全の支援と豊かな生活実現をご利用者最優先の方針として取り組むこととなります。

営環境の基で、後援会としては、法人経営目的達成に協力支援して頂ける会員維持増強と今後具体化されるであろう新たな法人要請に対応可能な体制充実・強化に取り組んで参りますので宜しくお願い申し上げます。

特に今年は、最優先課題であります新たな経営環境下で、今後のご利用者（入所・ケアホーム・通所）の更なる豊かな生活実現と高齢化対応への法人要請にこたえるべく活動を強化しつつ、今後の中期的課題への取り組みを進めたいと考えております。

会員の皆様の会費協力と智慧・経験の提供体制創りにもご提案と協力をお願い申し上げます。



民謡のプロ小野寺保護者会会長

みずほ祭りに参加して



二〇一四年
四月より、
みずほ学園
通所部に娘
がお世話に

なっております。

みずほ祭りも三度目の参加となりました。初めの年は、支援学校のバザーとは違い、祭りの打ち合わせの少ない事に戸惑いました。通所部の先輩のお母さん方に「みずほ祭り」の話聞いて、自分なりに心の準備をしたものです。



祭会場案内図

金田 和恵

当日は、担当になった陶磁器等売り場で販売することに必死で、娘が何処に居るのかも分らず、他のバザー等の売り場を見に行くことも出来ませんでした。日々暑く、あつという間に一日が終わってしまっただけでした。



勝浦市長挨拶

今年は、例年と違い、すっきりしない生憎の天気でしたが、沢山の方々が出掛けて来てくれ、各売り場、模擬店に加えアトラクション等で大賑わいでした。時間がたつにつれて、私も周りを見る余裕も出来、陶器等販売を手伝って下さった、地域ボランティアの方々とも、色々と話すことが出来て、とても嬉しく思いました。

今回とても良いなと思ったのは、雨で濡れた服の着替えが欲しくて行った古着売り場でした。ビニール袋いっぱい三〇〇円。友達と一袋を買うことにして、一人一五〇円。管理棟の廊下での販売でしたので、ゆっくり見ることが出来ました。「袋いっぱい」この言葉につられて、ついつい沢山の買い物をしてしまいました。



オーシャンズ若潮明社販売ブース



古新田会青年会販売ブース

今年の「みずほ祭り」は、娘も好きな物をたくさん食べて、ニコニコ…とても嬉しそうでした。親子共も楽しい時間があったという間に過ぎてしまい一日が終わりました。どうもありがとうございました。



ドリームキッズ(ダンス)



入船亭扇海さん(落語)

第25回 みずほ祭りを終えて

副施設長 山口 秀一

平成二十八年四月に発生した熊本の地震により、多くの障害者支援施設が被災しました。

当法人及び学園も、被災された事業所の利用者をはじめとする関係者の方々の一刻も早く安心出来る生活が送れるよう、第二十五回のみずほ祭のテーマを「がんばれ熊本」とし、収益の一部を義援金として協力させて頂くことになりました。

背中や袖に「がんばれ熊本」のロゴを入れ、ご利用者さんが書いた絵や文字を基にデザインしたTシャツを着て職員はみずほ祭に臨みました。



お笑い芸人 8 人の皆様

みずほ祭り当日は、あいにくの雨でしたが、アトラクションでは勝浦らくご館館長の入船亭扇海さん率いる、お笑い芸人さんのショーを始めに、ひまわり会さんによるフォークダンス、婦人会さんによる舞踊、保護者会会長による民謡の披露、ドリームキッズさん

によるダンスパフォーマンスを披露して頂いたことで、雨もやみ、みずほ祭りは華やかで活気溢れる祭りとなりました。

また、バザー・模擬店も昨年にも負けずとも劣らず、大盛況でした。

みずほ学園のご利用者・ご家族・地域の協力団体・職員達が心のこもった「おもてなし」が出来るように準備から開催まで行いましたが、なにより、雨の降る中、多くのお客さまにお越し頂いたことに感謝してもしきれない感動がありました。



お楽しみ抽選会(賞品授与)

今後も、勝浦市の中で皆様に愛される・応援して頂ける施設を目指して取組んで参りますので、宜しくお願いたします。

日本赤十字社へ熊本地震災害の義援金を寄付!



「がんばれ熊本」を合言葉に開催した『第 25 回みずほ祭り』が皆様のご尽力により成功裏のうちに終える事が出来ました。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

なお、バザー等即売で得た収益金の一部を、さきに発生した熊本地震災害復興に役立てて頂くため、勝浦市を通じて日本赤十字社に寄付させて頂きました。

ここに報告するとともに厚く御礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。
みずほ祭り実行委員会

平成二十八年年度

◆みずほ祭り・献品企業名

- ・(株)にんべん様
- ・三井製糖(株)様
- ・雪印メグミルク(株)様
- ・リンテックコマーシ(株)様
- ・日本食研(株)様
- ・ブルドッグソース(株)様
- ・コナラ・イストジェン(株)様
- ・(有)近藤自動車商会様
- ・鶴屋商商店様
- ・府川精肉店様
- ・八百金商商店様
- ・鈴木精肉店様
- ・きへどん商商店様
- ・木村商商店様
- ・テルムマランパシフイーク様
- ・(株)天野屋様
- ・千葉県ヤクルト販売(株)様
- ・エバラ食品工業(株)様
- ・理研ビタミン(株)様
- ・石井食品(株)様
- ・小名屋様
- ・フジヒラ薬局駅前店様
- ・房給様
- ・伊勢一米穀店様
- ・御門商商店様
- ・伊勢仁商商店様
- ・小松屋商商店様
- ・山五鮮魚店様
- ・渡邊啓商商店様
- ・竹之内米店様
- ・特定社会保険労務士佐藤元明様
- ・特定社会保険労務士山中憲二様
- ・社会保険労務士石井達也様

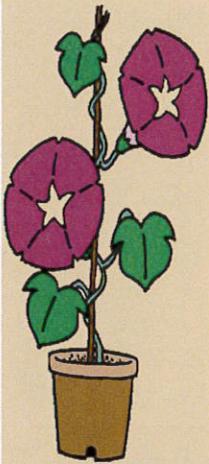
◆来賓者

- ・勝浦市長
- ・勝浦市議会議長
- ・勝浦市商工会会長
- ・房総勝浦ライオンズクラブ会長
- ・古新田区长
- ・小羽戸区长
- ・上野地区社会福祉協議会会長
- ・勝浦市社会福祉協議会会長
- ・勝浦市福祉課課長
- ・勝浦市ボランティア連絡協議会会長

- 関野敬子様
- 関富雄様
- 上村吉勝様
- 石井恒夫様
- 関井源作様
- 末吉信弘様
- 岩瀬信義様
- 小高伸太様
- 寺尾重雄様
- 猿田寿男様

◆招待者

- ・勝浦市議会議員
- ・勝浦市議会議員
- ・勝浦市議会議員
- ・勝浦市議会議員
- ・勝浦市議会議員
- ・勝浦市議会議員
- ・大森区长
- ・台宿区长
- ・赤羽根区长
- ・中島区长
- ・南山田区长
- ・勝浦市社協事務局長
- ・勝浦市婦人会会長
- ・上野地区婦人会会長
- ・勝浦市日赤奉仕団
- ・ふれあいの里代表
- ・たけのこ会
- ・たけのこ会
- ・いすみ学園施設長
- ・評議員
- ・元学園第三者委員
- ・学園第三者委員
- ・いちょうの里顧問
- ・いちょうの里理事
- 松崎栄二様
- 鈴木克己様
- 藤本治様
- 磯野典正様
- 高梨弘人様
- 松崎久彦様
- 青木伸幸様
- 松本昭男様
- 白石哲夫様
- 白石博様
- 敷金義博様
- 藤江信義様
- 屋代充子様
- 中村美智子様
- 関野敬子様
- 畔田進様
- 大鐘正巳様
- 近藤信彦様
- 秋本泰司様
- 松岡教詔様
- 近藤ふさ子様
- 松岡光江様
- 中村東雄様
- 田原彰様



◆ボランティア

- ・日本赤十字社様
- ・上野地区社会福祉協議会様
- ・ボランティア連絡協議会役員様
- ・サークル響様
- ・小坂恭子様
- ・金沢恵子様
- ・渡邊セツ子様
- ・磯野勇治様
- ・小関幹太様
- ・末吉恒平様
- ・山口梨香様
- ・中村和希様
- ・佐瀬行子様
- ・大森久美子様



ボランティアの皆様

◆寄付者

- ・古新区長 末吉信弘様
- ・勝浦市ボランティア連絡協議会 関野敬子様
- ・勝浦市婦人会会長 屋代充子様
- ・いすみ学園施設長 秋元泰司様
- ・勝浦裕和園事務長 渡邊正敏様
- ・上野地区社会福祉協議会会長 石井恒夫様
- ・大森区長 松崎久彦様
- ・南山田区長 数金久博様
- ・勝浦市社協事務局長 藤江信義様
- ・評議員 松岡教詔様
- ・評議員 中村雅充様
- ・評議員 渡辺義之様
- ・(株)イタミエコテック 伊丹正義様
- ・たけのこ会 松崎正直様
- ・たけのこ会 近藤信彦様
- ・たけのこ会 神田信等様
- ・学園第三者委員 松岡光江様
- ・いちょうの里顧問 中村東雄様
- ・元学園施設長 明峯邦夫様
- ・松崎カツ子様 (有)高橋商店様
- ・上野地区区長会 上野地区婦人会様
- ・日伸建設(株)様 吉野芳男様
- ・渡辺浩臣様 古新田青年会様
- ・松崎良子様 松野ZP様
- ・(有)岡田清掃様 どんぐり村様
- ・オーシャンズ若潮明社様
- ・熱血勝浦タンタンメン船団様
- ・きへどん商店 吉野多可峰様

◆感謝録

平成二十七年度に会費をお納め戴いた方々に、心から感謝致します。(順不同)

- ・青木満子・和良様
- ・浅野香太郎様
- ・浅野静子様
- ・秋田義武様
- ・安部美佐子様
- ・伊勢一米穀店様
- ・(有)伊丹車輻様
- ・藤吉宏樹様
- ・飯野毅与志様
- ・飯原直美様
- ・伊賀崇様
- ・石井智子様
- ・磯野喜代子様
- ・伊藤則子様
- ・岩淵吉孝様
- ・岩淵光史様
- ・上野武勇様
- ・白井正一様
- ・内海正弘様
- ・内田食堂様
- ・海老沢浩様
- ・大鐘正巳様
- ・大鐘綾子様
- ・大鐘裕之様
- ・大阪和子様
- ・大貫喜美子様
- ・大野鮎子様
- ・大淵達美様
- ・岡村栄子様
- ・岡村次郎様
- ・岡村学・みこと様
- ・岡本幸男様
- ・岡本留美様
- ・小椋昭子様
- ・小沢きみ枝様
- ・小田切光明様
- ・勝浦らくご館様
- ・入船亭扇海様
- ・加藤知光様
- ・加藤光枝様
- ・加藤雅代様
- ・神作建雄様
- ・神出建雄様
- ・神谷順次様
- ・亀谷順次様
- ・狩野百合子様
- ・河村正夫・清等様
- ・神田正等様
- ・きたはらいずみ様
- ・木村百合子様
- ・桐畑正之助様
- ・久我しをり様
- ・栗原建具店様
- ・栗原功様
- ・小林茂様
- ・小林孝雄様
- ・小松賢一様
- ・小松健彦様
- ・近藤實様
- ・近藤信彦・ふさ子様
- ・近藤秀昭様
- ・斉藤紳也様
- ・斉藤みどり様
- ・斉藤弘様
- ・櫻井英夫様
- ・佐々木高信様
- ・佐瀬義雄・行子様
- ・佐田末子様
- ・佐藤誠男様
- ・佐藤忠夫様
- ・篠宮一浩様
- ・清水佐久子様
- ・清水義光様
- ・シルバーPC同好会
- ・有馬征次様
- ・末吉亘・弥生様
- ・末吉香菜・文子様
- ・末吉守様
- ・末吉永様
- ・末吉幸様
- ・菅原信弘様
- ・菅原周一郎様
- ・杉山圭一様
- ・杉山淳弘様
- ・鈴木木春明様
- ・鈴木木光男様
- ・鈴木木泰様

高齢化施設の見学に参加して



梅雨入りをまじかに控えて六月一日に神奈川県綾瀬市

小口 富美子

をうたわれています。ホームでは、週一回牧師さんが利用者さんに聖書などの話をされます。教会もホームを支援していて、クリスマスやバザーでは会員と利用者さんが楽しいひと時を過ごしているとのことでした。

にある障がい者高齢施設「さがみ野ホーム」を見学させていただきました。当ホームは、遠くには大山丹沢山塊を望み、富士山も見えるさがみ野台地であり、周辺環境は「みずほ」とは違い、市街地にありました。

社会福祉法人「聖音会」は古く、神奈川県を牽引して来られた高知県出身の佐竹音二郎氏が起こした施設で、「鎌倉保育園」「綾瀬ホーム」「さがみ野ホーム」を中核施設として様々な事業を展開している法人です。各施設のトップは親族が代々受け継いできており、今では三代目の方々がやっておられます。佐竹家は皆さんクリスチャンで施設の理念は「聖愛一路」

今回見学した「さがみ野ホーム」は、約一年前に建て替えたばかりで、見るところのすべてが新しく、広々としたリビングダイニングでは、利用者さんがゆったりと過ごしております。当日は、入浴の時間帯のため風呂については残念ながら見せてもらうことが出来ませんでした。居住棟では、トイレが多く配置（一か所／一人）されており、二階建て、一階が比較的軽度利用者、二階に比較的重度利用者（そのために二階には医務室を設置）、通常エレベータを使用（二基設置）とのことでした。管理棟・居住棟見学後、作業棟

を見学しました。作業棟では、アルミ箔が貼ってある残りシート（ある業務で使用した端切れ）のアルミ箔を剥がして、まとまったアルミ箔を工場を買ってもらおうという工程の作業をしております。通所の利用者さんも一緒にしました。施設見学後、園長さんのスライドで説明を聞きながら、質疑応答を行いました。

特に、病気入院について、どこまで施設が看るのか、また、看取りについても伺いました。

総じての感想は、施設の成り立ちが古いので余り障害の重い方が居られず、特に行動障害の方も殆ど見受けられませんでしたので、今後の「みずほ学園」の高齢化対応の参考には成れば良いのですが……？

ただ、私は改築前の「さがみ野ホーム」を知っておりますので、本当に奇麗になった施設を見て羨ましくも感じました。

また、自閉症・行動障害の高齢者が今後どのようなのか……判っておらず、どこの施設もこれからやって来る高齢化への対応に苦慮しているのが現実ではないでしょうか。



ひろ～いリビング



さがみ野ホーム(全景)



作業風景

会計担当からのお知らせ

会計担当 牧山 滋

今年もはや半年が過ぎてしまいました。(福) いちょうの里後援会会員、関係者の皆様にはご健勝のことと存じ上げます。昨年度は多大なご支援ご指導を賜り心より御礼申し上げます。福祉施設に関わる財政環境は国をはじめ都道府県等の福祉予算の削減傾向が出てきており益々厳しさを増しております。何卒ご支援のほど宜しくお願い

申し上げます。また、来年四月からは評議員会、理事会の制度変更があるようです。従来は、十一月発行の「いちょう」に会費の振込用紙を同封しておりましたが、今年は平成二十八年度分会費の振込用紙を今回同封させて頂きましたので、宜しくお願い申し上げます。なお、振込用紙ご記入に際しては、お手数をお掛けして申し訳ございませんが、領収書の要、不要については、どちらかに①点マークを付けて頂くよう重ねてお願い致します。また、ご紹介者がいらっしゃる場合はその方の氏名も併せてご記入いただければ幸いに存じます。

トピックス

念願の「赤い羽根共同募金」助成車輛が到着

平成二十七年度、赤い羽根共同募金の広域助成により、十人乗りワンボックスカーがみずほ学園に届きました。

ご利用者の皆さんも大喜びです。大切に使用させていただきます。

御礼と感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。



編集後記

日頃より、当後援会活動に物心ともにご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

去る六月十六日に開催された後援会の執行役員会において、昨年度決算、今年度の事業計画・予算を決定しました。

今年度も広報内容の充実を図り、後援会員の増強に取り組みことになりました。

昨年より年二回(七月・十一月)広報を発行しておりますが、会員の皆様に、タイムリーなニュースを提供し、より「みずほ学園」の現況を知って頂くために広報の内容や発行回数等を検討いたしております。

皆様方、本広報誌に対するご意見・ご要望等ありましたら、是非お聞かせください。

なお、本号にて「後見人制度」についての掲載を予定しておりましたが、都合により次号以降の掲載とさせていただきます。

上野



後援会入会のお願い

いちょうの里後援会では会員を募集しております。ご入会いただける方は、会費年1口3千円のご協力をお願いいたします。

送金は郵便局備付の振込取扱票をご利用願います。

口座番号：00140-7-604319

加入者名：社会福祉法人

「いちょうの里」後援会

